

宮津市 GIGA スクール構想

～宮津の新しい教育の創造～

No.16

リモートで給食の工場見学！「おいしそう」「早く食べたいなあ」



北海道の動物園や外国の学校、国際宇宙ステーションなど、これまでICTを活用し、遠くにいるいろいろな人と交流する機会がありました。今回は、毎日の給食を作っているハーベスト宮津工場とリモートでつなぎ、調理の様子を教室から見学する取組を行いました。



宮津市内にあり近くの工場ですが食べ物を扱うため、安全面などの理由から作っている様子を見学することはなかなかできません。しかし、ICTを活用することで、安全に見学することができるようになります。

今後も、これまで訪問することが難しかった場所などリモートでつなぎ、さらに学びの可能性を広げていきたいと考えています。

♪毎日の給食・食育コーナー（宮津中学校 HP より）

https://www.kyoto-be.ne.jp/miyazu-jhs/cms/?page_id=103



「一人一台端末」の環境における学びの様子

◆海洋高校生がさばいたトビウオを給食で提供する日に合わせて、中学3年生が海洋高校生とリモートで交流しました。宮津の魚のよさを知るとともに、給食は様々な方の力によってできていることを改めて実感しました。



◆阿蘇子ども交流会で、与謝の海支援学校、岩滝小、吉津小、府中小の4年生の子ども達が、リモートで交流しました。自己紹介をして、互いの学校生活の近況を報告し合いました。友達の話に真剣に耳を傾けていました。

